

弓道専門部

専門部長 今田 康光

専門委員長 中川 和親

1. 昨年度の大会について

新人大会、九州新人選手権大会

新チームになって初めての県大会である。中には公式戦自体が初めてとなる1年生も出場する。1チーム5名で予選2立（1チーム合計40射）を行い、上位5チームで決勝リーグ戦を行う。女子は鹿島と唐津東が3戦1敗で並び、総的中の結果、鹿島が優勝、2位唐津東であった。3位佐賀北であった。男子は早稲田佐賀、武雄、多久が3勝1敗で並び、総的中の結果、優勝が早稲田佐賀、2位武雄、3位多久であった。

女子個人戦は8射6中が5名おり競射の結果、井上鈴（唐東）が優勝。2位木須彩華（鹿島）、3位下平彩華（武雄）であった。男子個人は8射皆中で竹下遼斗（神埼）が優勝。7中の3名で遠近競射を行い2位古田駿斗（武雄）、3位小森光希（鹿島）であった。

団体男女各3校、個人各3名が大分県で開催された九州新人弓道大会に参加した。男子団体で早稲田佐賀、女子団体で鹿島がベスト8の成績を収めた。男子個人で小森（鹿島）が決勝まで進んだ（順位はつかず）。

高校選手権大会兼全国選抜大会佐賀県予選会

1チーム3名で予選3立（1チーム合計36射）を行い、上位5チームで決勝リーグ戦を行う。女子は混戦の中、武雄が3勝1敗で優勝、男子は早稲田佐賀が3勝1敗で優勝した。個人戦は女子では12射10中が2名おり競射の結果、古川ひより（唐東）が優勝、2位大岡未空（鹿島）であった。男子個人では12射10中が2名おり競射の結果、宮本祐杜（致遠）が優勝、2位北川颯人（武雄）であった。

男女各1校、個人各2名が群馬県で開催された第38回全国高校選抜弓道大会に参加した。女子個人で大岡（鹿島）が全国第5位、男子個人で北川（武雄）が全国第5位の成績を収めた。

U-16大会

H30年度より大会名を「U-16大会」とし、中学生からの参加も可能となった。R6年度「佐賀国スポ」を視野に入れながら、競技力向上を目的に行っている大会である。1チーム3名で予選2立（1チーム合計24射）を行い、上位8チームで決勝トーナメントを行う。女子団体は武雄が優勝、2位唐津東。男子団体は早稲田佐賀が優勝、2位唐津東であった。女子個人では8射7中で府川優莉（武雄）、男子個人では8射7中で百武千尋（武雄）が優勝した。

高校2年生大会

平成25年度から新たに創設した県内大会である。全国選抜大会が3月から12月へと時期を早め、それに伴い県予選も早まったため、4月まで約5ヶ月間も実力を試す機会が無いことを憂え、2年生の強化、またR6年度「佐賀国スポ」を視野に入れながら、競技力向上を目的に行っている大会である。1チーム3名で予選2立（1チーム合計24射）を行い、上位12チームで決勝トーナメントを行う。女子団体は優勝佐賀北、2位早稲田佐賀、男子団体は優勝早稲田佐賀、2位小城であった。女子個人では8射7中で原田愛子（早佐）が優勝。男子個人では8射皆中で岩本昂（唐工）が優勝した。

遠的錬成大会

平成29年度より、国体強化を視野に入れて創設した県内大会である。例年武雄高校のグラウンドで、1チーム4名で予選2立、的中制で行われている。今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

2. 今年度の大会について

春季大会(高取杯)

年度の初めは佐賀県弓道連盟主催の春季大会から始まる。この大会は「高取杯」として佐賀県弓道界に功績の大きかった故・高取盛範士を顕彰して開催されるものである。1チーム5名で予選2立(1チーム合計40射)を行い上位16チームによるトーナメント戦で勝敗を喫する。この大会は例年、佐賀県高校総合体育大会の前哨戦として注目されている。今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

高校総体

1チーム5名で予選3立(1チーム合計60射)を行い上位7チームによるリーグ戦で勝敗を喫する。本大会を目標にしている選手も多く、毎年熱い試合が行われる。団体男女優勝校が全国大会、優勝および2位が九州大会へ出場、個人男女優勝および2位が全国大会、1位から5位までの選手が九州大会へ出場する。

今大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

SAGA2020 SSP杯

高校総体の中止に伴い代替大会として開催された。1チーム5名で予選2立(1チーム合計40射)を行い上位5チームによるリーグ戦で勝敗を喫する。女子団体は武雄が4戦全勝で見事優勝。2位唐津東、3位佐賀北であった。男子団体は混戦の中、多久が優勝、2位鹿島、3位伊万里であった。

女子個人戦は8射7中が2名おり競射の結果、古川ひより(唐東)が優勝、2位永田桐子(唐東)であった。3位は5名による遠近競射の結果、初田千佳(佐北)であった。男子個人は8射7中で前田竜成(唐西)が優勝。6中の12名で遠近競射を行い2位宮崎蒼真(唐東)、3位園田佑星(唐工)であった。

九州総体・全国総体・九州ブロック国体

新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

3. 弓道専門部活動について

昨年度末より、新型コロナウイルスの影響で例年通り練習や試合が行えない中、6月に行われたSAGA2020 SSP杯佐賀県高等学校スポーツ大会において選手は熱い試合を行ってくれました。全国選抜大会では、鹿島高校の大岡選手、武雄高校の北川選手が個人第5位の成績を収めてくれ、佐賀県からも全国で戦える選手が育ってくれています。

令和6年に佐賀県で行われる国民スポーツ大会を見据えて平成29年度より新たに遠的錬成大会を新設しました。国体では近的と遠的の2種目を行います。現在、高校生が参加する遠的大会が国体の予選会しかないため、遠的に触れる機会が少ないのが実状です。そのため生徒の国体参加への意識向上と顧問の指導力向上を目的とし新設することとなりました。また、平成30年度より弓道1年生錬成大会の名称を国民スポーツ大会強化競技力向上推進事業にかかる佐賀県弓道錬成大会(U-16大会)としました。これまでは高校1年生のみが参加できる大会でしたが、参加の対象を中学生まで広げ、競技力の向上に取り組みました。遠的大会やU-16大会、2年生大会を契機に遠的競技にも親しみを持ち、弓道の裾野を少しでも広げることができればと思います。

最後になりましたが、日頃から、佐賀県高校弓道へのご理解とご協力を賜っている佐賀県弓道連盟、佐賀県高等学校体育連盟をはじめ、県内高校弓道関係者の皆様に心より感謝いたします。また、今後とも佐賀県高校弓道部員と弓道専門部にお力添えをいただきますよう、心よりお願いいたします。

4. 県内大会結果

大会	区分		1位	2位	3位	
	令和元年度	新人大会	男子	個人	①竹下 遼斗 (神埼) 8中 ④松本 康暉 (致遠) 7中	②古田 駿斗 (武雄) 7中 ⑤前野 優心 (唐西) 6中
団体				早稲佐A 3勝1敗 45中	武雄高A 3勝1敗 42中	多久高A 3勝1敗 38中
女子			個人	①井上 鈴 (唐東) 6中 ④塚本 瑞己 (神埼) 6中	②木須 彩華 (鹿島) 6中 ⑤櫻井 堇 (早佐) 6中	③下平 彩華 (武雄) 6中
			団体	鹿島高A 3勝1敗 48中	唐津東A 3勝1敗 35中	佐賀北A 2勝2敗 43中
兼全国選抜予選 選手権		男子	個人	宮本 祐杜 (致遠) 10中	北川 颯人 (武雄) 10中	大川 翔吏 (早佐) 9中
			団体	早稲佐A 3勝1敗 33中	致遠館A 3勝1敗 25中	唐津西A 2勝2敗 32中
		女子	個人	古川 ひより (唐東) 10中	大岡 未空 (鹿島) 10中	久保 未希子 (武雄) 9中
			団体	武雄高B 3勝1敗 26中	早稲佐A 2勝2敗 30中	鹿島高A 2勝2敗 27中
U-15大会		男子	個人	百武 千尋 (武雄) 7中	松崎 悠磨 (佐西) 6中	家田 翔平 (早佐) 6中
			団体	早稲佐A 7/8/10	唐津東B 10/8/7	佐賀西A・武雄A
		女子	個人	府川 優莉 (武雄) 7中	吉富 帆乃夏 (唐東) 6中	東嶋 茜 (致遠) 6中
			団体	武雄高A 8/8/8	唐津東A 8/7/6	唐津西B・唐津東B
2年生大会		男子	個人	岩本 昂 (唐工) 8中	平島 吏桜 (早佐) 7中	野見山 寛大 (小城) 7中
			団体	早稲佐A 7/8/8	小城高A 5/6/3	早稲佐B・多久高A
		女子	個人	原田 愛子 (早佐) 7中	櫻井 堇 (早佐) 6中	古川 ひより (唐東) 6中
			団体	佐賀北B 8/7/9	早稲佐A 7/8/6	早稲佐B・唐津東A
遠的錬成大会	男子	個人				
		団体				
	女子	個人				
		団体				
令和2年度	春季大会	男子	個人	新型コロナウイルス感染症予防のため中止		
			団体			
		女子	個人			
			団体			
	総体	男子	団体			
			個人			
		女子	団体			
			個人			
SOS杯	男子	個人	前田 竜成 (唐西) 7中	宮崎 蒼真 (唐東) 6中	園田 佑星 (唐工) 6中	
		団体	多久高A 3勝1敗 46中	鹿島高A 3勝1敗 45中	伊万里A 2勝2敗 47中	
	女子	個人	古川 ひより (唐東) 7中	永田 桐子 (唐東) 7中	初田 千佳 (佐北) 6中	
		団体	武雄高A 4勝0敗 43中	唐津東A 3勝1敗 40中	佐賀北B 2勝2敗 45中	
国体選考	遠的	男子	新型コロナウイルス感染症予防のため中止			
		女子				
	近的	男子				
		女子				

5. 九州大会・全国大会の成績

第27回 九州高校弓道新人選手権大会〔大洲総合運動公園：大分市〕 (R1.11/2~3)

- 男子団体** 早稲佐 予選中28/40射で通過(予選 3位)
決勝トーナメント1回戦 対 熊本工業 10-14で負け・・・ベスト8
武雄高 予選中13/40射で敗退(予選25位)
多久高 予選中17/40射で敗退(予選18位タイ)
※参考: 25中で決勝進出
- 女子団体** 鹿島高 予選22中/40射で通過(予選 6位タイ)
決勝トーナメント1回戦 対 祐誠(福岡) 10-16で負け・・・ベスト8
唐津東 予選17中/40射で敗退(予選15位タイ)
佐賀北 予選12中/40射で敗退(予選21位タイ)
※参考: 21中で決勝進出
- 男子個人** 竹下 遼斗(神埼) 予選3中/8射で敗退
古田 駿斗(武雄) 予選4中/8射で敗退
小森 光希(鹿島) 予選7中/8射で通過→決勝2本目で失中
井上 鈴(唐東) 予選2中/8射で敗退
木須 彩華(鹿島) 予選4中/8射で敗退
下平 彩華(武雄) 予選3中/8射で敗退

第38回 全国高校選抜弓道大会〔ALSOKぐんまアリーナ：前橋市〕 (R1.12/23~25)

- 男子団体** 早稲佐 予選 8中/12射で通過(予選 11位外)
決勝トーナメント1回戦 対 国府(愛知) 7-10で負け・・・ベスト16
※参考 8中で決勝進出のための競射 →6/10チーム通過
- 女子団体** 唐津東 予選 4中/12射で敗退(予選 47位外)
※参考 8中で決勝進出のための競射 →5/9チーム通過
- 男子個人** 宮本 祐社(致遠) 1次予選 2中/4射で敗退
北川 颯人(武雄) 1次予選 3中/4射で通過
準決勝 3中/4射で通過
決勝 5本目で失中・・・第5位
- 女子個人** 古川ひより(唐東) 1次予選 1中/4射で敗退
大岡 未空(鹿島) 1次予選 4中/4射で通過
準決勝 4中/4射で通過
決勝 4本目で失中・・・第5位

第65回 全九州高校弓道競技大会

新型コロナウイルス感染症予防のため中止

第65回 全国高等学校弓道大会

新型コロナウイルス感染症予防のため中止

第40回 九州ブロック国体

新型コロナウイルス感染症予防のため中止